

NPO法人地球ことば村・ことわざ学会 共催

第5回(2018年)

いろはかるたを 楽しむかい(会)?



5月5日(土) 13時半~15時半

とのが や と て い えん こうようてい
殿ヶ谷戸庭園 「紅葉亭」 (裏面参照)



お 話：加賀の「いろはかるた」
(ことわざ研究者 北村孝一)

実 演：「いろはかるた」で遊ぶ (参加者全員)

参加費： 300円 (含茶菓代。小学生以下無料。庭園入場料は各自負担)

今年は、これまでほとんど知られていなかった加賀(金沢)の〈いろはかるた〉
をご紹介します。一枚刷りの〈いろはかるた^{はりませず}貼交図〉を鑑賞しながら、江戸
や上方のかるたとの違いをご一緒に考えてみましょう。

お話の後は、江戸の犬棒かるたや加賀のいろはかるたで遊びましょう。

(どなたでも参加できます。外国の方や学生さん、お子さんもぜひ!)

★準備の都合上、事前に申込が必要です(定員30名)。4月21日までに下記メールでお申し込みください。

地球ことば村 info@chikyukotobamura.org ことわざ学会 kotowazagakakai@gmail.com

殿ヶ谷戸(とのがやと)庭園のご案内

武蔵野の自然地形—一段丘の崖にできた谷を巧みに利用した回遊式庭園です。崖の上の明るい芝生地と崖下の湧水池、樹林で雰囲気が一変し、楽しく散策できます。

大正初期に江口定條の別荘として整備され、昭和4年には岩崎家の別邸となりました。昭和40年代の開発計画に対し庭園を守る住民運動が行われ、昭和49年に都が買収し都立庭園として公開され、国指定の文化財(名勝)となっています。ゴールデンウィークは開園時間が1時間延長され、午前9時から午後6時までです。

入園料 一般 150円・65歳以上70円(小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料)

アクセス

JR中央線、西武国分寺線・西武多摩湖線「国分寺」下車、南口を出て左へ(小金井方向)徒歩2分(駐車場はありません)

